

## 令和2年度 第4回 松阪市入札等監視委員会 審議概要

開催日時	令和2年11月16日(月) 午後1時00分～午後2時00分	
開催場所	松阪市役所 入札室	
出席者 (敬称略)	委員長 楠井 嘉行 (三重大学理事・副学長/弁護士)	
	副委員長 村田 裕 (前 名城大学法科大学院教授)	
	委員 坂本 昇 (税理士)	
	委員 古田 顕子 (司法書士)	
事務局	契約・検査統括担当理事	長野
	契約監理課長	田中
	調達担当主幹	柳川
	検査指導係長	野口
	契約係長	中西
議題	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">議題1</div> 入札制度の見直しに係る意見の具申について <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">その他</div> 入札制度の見直しに係る意見書提出について 次回開催日程及び抽出委員の選出等について	

委 員	事 務 局
<b>●入札制度の見直しに係る意見の具申について</b>	
<p>「松阪市入札制度の見直しに係る意見書(案)」の文言や内容を最終的に確認する。</p> <p>1. はじめに</p> <p>2. 意見の具申</p> <p>(1) 最低制限価格について</p> <p>(2) 低入札価格調査制度について</p> <p>(3) 総合評価落札方式について</p> <p>(4) 災害時における入札方法について</p> <p>3. おわりに</p>	

委 員	事 務 局
<p><b>委員会としての意見</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公契連モデルを採用すべく根拠は何か。追記が必要ではないか。</li> <li>・結論を出すのか。【案3】【案4】の検討までとするのか。</li> <li>・他市が三重県モデルを採用していることはそれなりの理由があると思う。引き上げることに意味があり、何%にするかは要求されていない。公共工事の在り方として「最少の予算で最大の効果」という意味で上げることに意味があるなら低い方の公契連モデル。三重県モデルは他市が多く採用しているくらいの根拠しかないのでは。</li> <li>・平成14年度、現行の入札制度導入時85%平成16年度67%の数字を設定した根拠は、それが理論付けされているのならば算出の根拠にはなると思う。</li> <li>・公契連モデルに結論付けるなら短所と長所を4案ならべておいて、結論付ければいいのか。</li> <li>・今日のコロナ禍の状況において財政状況は悪くなるのではないか。</li> <li>・結論を公契連モデルにするなら、現在のコロナ禍における経済状況や今後、本市が優先的に行う市民や事業者等への施策、今後の財政見通し等を考慮すると、国や県の制度を参考にしながらも、三重県モデルより最低制限価格率が低い【案3】公契連モデルをもとに見直すことが望ましいと思う。という内容に修正するのが適切であると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当時の国の基準である。平成14年当時の2/3から8.5/10の範囲のうち高い数字の85%を採用している。</li> <li>・落札率は県内他市と比較すると一番低い状況だが、コロナ禍で今後の財政見通しは厳しくなると思われる。</li> <li>・市の施策などの優先度もあり、単に引き上げるのではなく、国や県モデルに準拠した中で比較している。 「そのため、最低制限価格の算出方法については、国や県、多くの市町が採用している【案3】公契連モデル又は【案4】三重県モデルを採用すべきであると考え。」というものは、ただ単に上げるだけでは根拠性がないという中で【案2】であれば根拠が乏しいので、根拠付けるのであれば国や県に準拠した方がいいという意味合い。</li> </ul>

委 員	事 務 局
<p>・財政問題は記載した方がいい。高いに越したことはないが、見直しによって市の財政が成り立たなくなるのは問題がある。</p> <p>・文章はこのままでいい。案1、2は引き上げる検討が必要だし、それだけでは能がないので案3、4のどちらかで考えようということに理解した。これはこれでいい。</p> <p>・1案は現状であるので選択としては、2、3、4になるんですね。引き上げないのであれば1案もあり得ると。</p> <p>・【案2】の工事90%、業務委託80%の数字はどこから用いたのか。</p>	<p>・1案は現行であるが、現状も含めての検討であるので4案にしている。</p> <p>・これまで提出された要望書の中で示された数字である。</p>
<p>●入札制度の見直しに係る意見書提出について</p>	
	<p>当委員会から市長への「入札制度の見直しについての意見書」の提出について 令和2年11月18日（水）16時30分、市長応接室にて行う。委員長、副委員長へ出席依頼。</p>
<p>●次回開催日程及び抽出委員の選出</p>	
<p>・次回開催日を令和3年1月27日（水）13時15分からとし、抽出委員は古田委員とする。</p>	